

2024年5月28日

報道関係各位

GMO グローバルサイン株式会社

## GMO グローバルサイン、デジタルコンテンツの信頼性に関する 標準化団体 C2PA へ参画 ～生成 AI 時代におけるデジタルコンテンツの信頼性向上へ協力～

GMO インターネットグループの GMO グローバルサイン・ホールディングス株式会社の連結企業群で、電子認証サービスを展開する GMO グローバルサイン株式会社（代表取締役社長：中條 一郎 以下、GMO グローバルサイン）は、デジタルコンテンツの信頼性に関する標準化団体「Coalition for Content Provenance and Authenticity（以下、C2PA）」へ加入したことを発表します。

PKI(公開鍵暗号基盤 Public Key Infrastructure)<sup>(※1)</sup>において長年にわたり蓄積されたノウハウを基に GMO グローバルサインは、PKI をベースに標準化をすすめる C2PA に加入し、デジタルコンテンツの透明性と信頼性の向上に貢献してまいります。

(※1) 公開鍵と秘密鍵のキーペアからなる「公開鍵暗号方式」という技術を利用し、インターネット上で安全に情報のやりとりを行うためのセキュリティインフラ（基盤） <https://college.globalsign.com/ssl-pki-info/pki/>



### 【C2PA (Coalition for Content Provenance and Authenticity) とは】 (URL : <https://c2pa.org/>)

C2PA は、生成 AI の急速な進化と普及に伴い、デジタルコンテンツの出所と履歴を認証するオープンな技術標準を開発するために、2021年2月に設立された団体です。この技術標準は、メディアコンテンツの真正性を確保し、誤情報や偽情報の拡散を防ぐために重要な役割を果たします。

現在、C2PA には Google や OpenAI など、多くの企業が参画しており、その数は増え続けています。

## 【C2PA 加入の経緯】

GMO グローバルサインの提供する電子証明書とその技術は、その出所や履歴の明確な証明が可能なため、デジタルコンテンツの信頼性証明に非常に適しており、今後増加が予想される生成 AI によるデジタルコンテンツの生産において、極めて重要です。電子証明書技術は、電子証明書によって生成 AI が作成したコンテンツの作成者や編集履歴が確実に記録され、第三者による改ざんを防止します。これにより、デジタルコンテンツの信頼性と透明性が向上し、ユーザーは安心してデジタルコンテンツの閲覧や利用が可能となります。

## 【GMO グローバルサインとは】

GMO グローバルサインは電子認証サービスが登場し始めた初期段階の 1996 年にベルギーでサービスの提供を開始し、ヨーロッパで初めて WebTrust を取得した認証局です。ベルギー政府関連機関への数多くの実績を持ち、eID<sup>(※2)</sup> (BELPIC)をはじめとするベルギー電子政府プロジェクトの最上位認証局である、ベルギー政府認証局への認証を行っています。2006 年に GMO インターネットグループにジョインし、政府レベルのセキュリティを、日本をはじめワールドワイドに販売展開しております。2023 年には、SSL サーバ証明書をはじめとした 2,500 万枚の電子証明書発行実績と、政府関連機関や大手企業へ多数の納入実績があります。

また、『CABF(CA/Browser Forum)』<sup>(※3)</sup>、『Anti-Phishing Working Group』に参加し、電子証明書市場のリーディングカンパニーとして積極的な活動を行っています。さらに、2018 年 5 月からは、Adobe が 2016 年に設立した電子署名業界および学术界の専門家から構成される国際団体「クラウド署名コンソーシアム」に加盟し、国際的な法規制を遵守したクラウド上の電子署名の実施におけるオープンな標準規格の決定に参加しています。

(※2) ベルギーの電子政府プロジェクトの一環として始まった国民 ID カードプロジェクト。12 歳以上のベルギー全国民に対して電子証明書入りの ID カードが配布される。

(※3) 電子認証事業者及びブラウザベンダを主な構成メンバーとする、電子証明書サービスをとりまく課題解決についての議論や業界ガイドライン作りを行っている世界レベルのボランティアフォーラム

以上

---

### 【報道関係お問い合わせ先】

- GMO グローバルサイン・ホールディングス株式会社  
社長室 広報担当 大月・遠藤  
TEL : 03-6415-6100  
お問い合わせ : <https://form.gmogshd.com/contact/pr/>

### 【サービスに関するお問い合わせ先】

- GMO グローバルサイン株式会社  
マーケティング部 坂井  
TEL : 03-6370-6500  
E-mail : support-jp@globalsign.com

- GMO インターネットグループ株式会社  
グループ広報部 PR チーム 田部井  
TEL : 03-5456-2695  
お問い合わせ : <https://www.gmo.jp/contact/press-inquiries/>

**【GMO グローバルサイン株式会社】(URL : <https://jp.globalsign.com/>)**

会 社 名	GMO グローバルサイン株式会社
所 在 地	東京都渋谷区道玄坂 1 丁目 2 番 3 号 渋谷フクラス
代 表 者	代表取締役社長 中條 一郎
事 業 内 容	■情報セキュリティ及び電子認証業務事業
資 本 金	3 億 5,664 万円

**【GMO グローバルサイン・ホールディングス株式会社】(URL : <https://www.gmogshd.com/>)**

会 社 名	GMO グローバルサイン・ホールディングス株式会社 (東証プライム市場 証券コード : 3788)
所 在 地	東京都渋谷区桜丘町 26 番 1 号 セルリアンタワー
代 表 者	代表取締役社長 青山 満
事 業 内 容	■電子認証・印鑑事業      ■クラウドインフラ事業 ■DX 事業
資 本 金	9 億 1,690 万円

**【GMO インターネットグループ株式会社】(URL : <https://www.gmo.jp/>)**

会 社 名	GMO インターネットグループ株式会社 (東証プライム市場 証券コード : 9449)
所 在 地	東京都渋谷区桜丘町 26 番 1 号 セルリアンタワー
代 表 者	代表取締役グループ代表 熊谷 正寿
事 業 内 容	■インターネットインフラ事業      ■インターネット広告・メディア事業 ■インターネット金融事業      ■暗号資産事業
資 本 金	50 億円

Copyright (C)2024 GMO GlobalSign K.K. All Rights Reserved.